

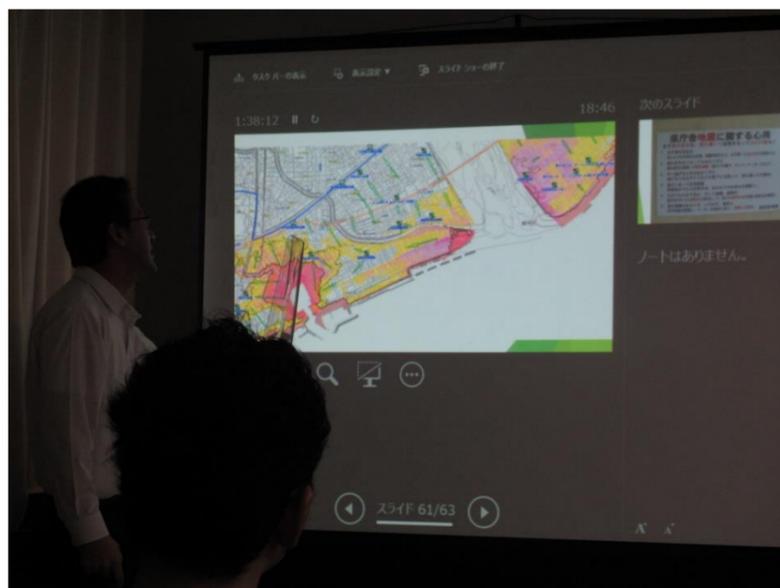


とくしゅうえん通信

平成26年4月号

リスクマネジメント勉強会

～3.11あの日を忘れない～



3/11(水)、リスクマネジメントの勉強会が行われ、全職種のスタッフが参加しました。

まず、ハイムリッヒ法と心肺蘇生法の実習を行いました。ハイムリッヒ法とは、のどに食べ物などの異物が詰まって窒息をおこしている時に、背部から腕を腹部にまわし、上腹部を圧迫して詰まった物を吐き出させる方法です。ハイムリッヒ法の手順や、注意点などの説明の後、一人ずつ順番に人形を使って行いました。

また、心臓マッサージやアンビューパックを使っての心肺蘇生法の実習も併せて行いました。このような勉強会は、当苑で何度か行われていますが、ご利用者の命を預かる施設として、全職種で緊急の時に行動が起こせるように今後も引き続き実習の場を設けていきます。

その後、寺坂事務長より、東日本大震災についての講演がありました。この日は、3年前に東日本大震災が発生した日。参加者全員で黙祷を捧げました。

寺坂事務長は地震発生の翌日、TMAT(徳洲会医療災害救援隊)として、徳洲会病院のスタッフたちを乗せた救急車を運転して現地に向かいました。TMATは、医療隊が入っていない避難所を探し、そこを拠点として活動を行いました。気仙沼や福島いわきにも行ったそうです。実際の被災地の写真を見ながらの講演で、津波の後が残っている壁や、民家に路線バスがささっている写真などがとても衝撃的で、地震の悲惨さを物語っていました。

静岡でも東南海地震の危険及びそれに伴う津波が想定されています。当苑では備蓄品を多く準備していて、食料品は、ご利用者と職員の3日分を用意してあるとのことでした。まずは自分の身を守ること、そして、地震発生から72時間以内に救助され救助できるようにすることが大事だということ学びました。



ひなまつり写真館

当苑事務所受付前にひな人形を飾りました。リハビリの合間に、女性のご利用者様方の写真を撮りました。ひな人形の前では、少女に戻ります。



通所リハビリ通信



3月は桃の節句♪玄関フロアには立派なおひな様が並び、通所リハビリのご利用者様皆様に写真を撮りました。

おひな様を見ると皆様の顔がほころび、「きれいだね」「うちも飾ったよ」など、自然と昔話にも花が咲いていました。

また、春の風景ということで、河津桜をイメージした壁紙を作成しました。川のほとりに咲く菜の花は、一輪一輪、で力を合わせて折り紙を貼り付けました。きれいに完成した絵に、皆様大満足でした。

次はどんな風景を作ろうかな?乞うご期待!

春よこい!桜満開!

2Fご利用者の皆様で、桜のちぎり絵を作成しました。

静岡の桜開花宣言は3/24でしたが、その前に静岡徳洲苑2F7フロアでは桜が咲き誇りました。



介護老人保健施設 静岡徳洲苑
〒421-1221 静岡市葵区牧ヶ谷 811-15
TEL: 054-277-3300
FAX: 054-277-3305